

# 公 表

令和4年度公共工事について、下記のとおり公表します。

## 記

- 1 公表事項 令和4年度 宮崎南部森林管理署 公共工事契約状況  
工事名 鈴船石12林道新設工事
- 2 公表方法 閲覧
- 3 閲覧場所 宮崎南部森林管理署
- 4 閲覧日時 令和4年9月16日～令和6年3月31日  
ただし、行政機関の休日に関する法律（昭和63年12月13日法律  
第91条）第1条第1項各号に掲げる行政機関の休日を除く9時～17  
時（12時～13時は除く）。
- 5 その他 公表内容については、変更及び追加があり得る場合があります。

令和 4年 9月16日

分任支出負担行為担当官

宮崎南部森林管理署長 福嶋 貢史

令和4年度 宮崎南部森林管理署 公共工事契約状況

令和4年9月16日

分任支出負担行為担当官  
宮崎南部森林管理署長 福嶋 貢史

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
鈴船石 1 2 林道新設工事		宮崎県日南市酒谷甲地内		林道工事	新設工事 延長 470.6m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
22,225,000円	20,002,530円	令和4年9月12日		宮崎県日南市大字酒谷乙 1 0 3 2 2 永野建設株式会社		
契約金額 (税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
21,700,000円	令和4年9月	令和4年3月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

## 入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和4年8月9日

分任支出負担行為担当官  
宮崎南部森林管理署長 福嶋 貢史

### 1 工事概要

(1) 工事名 鈴船石12林道新設工事

(2) 工事場所 宮崎県日南市酒谷甲（水源涵養保安林）

(3) 工事内容 切土工 1502m<sup>3</sup> 盛土工 230m<sup>3</sup> 残土処理工 1122m<sup>3</sup>  
法面整形 577m<sup>2</sup> 土羽打工 727m<sup>2</sup> 種子吹付工 727m<sup>2</sup>  
木柵工 35m 路盤工 1805m<sup>2</sup> ふとんかご工 4m  
支障木処理 902m<sup>2</sup> 草刈機伐開 2344m<sup>2</sup> 枝条片付 902m<sup>2</sup>  
コンクリート路面工 21.3m<sup>2</sup> 鉄筋コンクリート横断溝150S 18m  
鉄筋コンクリート横断溝300型 23.8m 横断溝保護工 59.6m<sup>2</sup>  
コルゲートフリューム600 5m カーブミラー 1基  
木製柵工1.5m 23基 木製柵工0.75m 2基  
コンクリートブロック積工 63.6m<sup>2</sup> コンクリート壁 1.3m<sup>3</sup>

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和5年3月17日まで  
（工期は、「4週8休」を標準として設定）  
令和4年10月11日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

(6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

(7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事(受注者希望方式)である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)に基づく工事成績評定(以下「工事成績評定」という。)において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(11) 本工事は、令和4年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

[https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan\\_kouhyou.html#290327](https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327)

を参照すること。

(12) 本工事は、令和3年度積算基準に基づくものであるが、令和4年3月29日に「令和4年4月から適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」(令和4年3月29日付け3林整計第900号林野庁森林整備部計画課長通知)が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 =  $P_{新} \times k$

この式において、「 $P_{新}$ 」及び「 $k$ 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{新}$  : 新積算基準により積算された予定価格に相当する額(単価は入札書の受付開始の日のもの)

$k$  : 当初契約の落札率

## 2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」(昭和22年勅令第165号)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るB、C又はD等級の一般競争参加資格

の認定を受けていること。ただし、D等級においては資格点数が1,000点以上の格付者であること（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成19年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

・ 森林土木工事：①治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事  
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事  
③林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事  
のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」（昭和24年法律第100号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。

② 平成19年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・ 森林土木工事：①治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事  
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事  
③林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事  
のうち、いずれかの工事

③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

(6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。

(7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去2年間（令和2年4月1日から令和4年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。

(8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。  
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。  
・健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務  
・厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務  
・雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務
- (13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等  
工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

### 3 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書等の提出期間、場所及び方法
- ① 提出期間：令和4年8月10日から令和4年8月24日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。
  - ② 場 所：〒889-2535 宮崎県日南市飫肥5丁目3-45  
宮崎南部森林管理署 総務グループ  
電話 0987-25-1115
  - ③ そ の 他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間（令和2年4月1日から令和4年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「○○森林管理（局、（支）署）令和○○年○○月○○日入札の○○工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

#### 4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{(\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格})\}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされない



おそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とするところがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

## 5 入札手続等

### (1) 担当部局

〒889-2535 宮崎県日南市飫肥5丁目3-45  
宮崎南部森林管理署 総務グループ  
電話 0987-25-1115

### (2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和4年8月9日から令和4年9月8日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場所  
〒889-2535 宮崎県日南市飫肥5丁目3-45  
宮崎南部森林管理署総務グループ  
電話 0987-25-1115
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和4年9月9日15時00分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和4年9月9日15時00分とし、宮崎南部森林管理署入札室において入札。
- ③ 開札は、令和4年9月9日15時05分に、宮崎南部森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

## 6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。

### (2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行日南代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 宮崎南部森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

### (3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

### (4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

### (5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否  
作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

[http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku\\_yakkan/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html)

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取

- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

(別添1)

## 競争参加資格確認結果書

- 1 工事名 鈴船石12林道新設工事  
2 所属事務所 宮崎南部森林管理署  
3 入札公告日 令和4年8月9日  
4 競争参加資格確認結果通知期限 令和4年8月29日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
大平開発株式会社 代表取締役 津曲 道孝	有	
永野建設株式会社 代表取締役 永野 真哉	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

## 入札執行調書

調達案件番号(第003807013020220002号)		調達案件名称			鈴船石12林道新設工事			
業者名称	技術評価点				入札第1回			備考
	総計	標準点	技術提案加算点 換算加算点(小計)	企業評価	金額	評価値	順位	
永野建設(株)	156	100	56	25	21,700,000	71.889	1	落札
大平開発(株)					22,500,000			

(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日	令和04年9月9日
開札結果は上記の金額の通り相違ありません。	
執行官	福嶋 貢史
立会・確認職員	後藤 彰彦
	山本 正



# 明 細 表

1	土工	点在箇所A					
コートNo	(構造) L=500m W=3.5m	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	日南5	530
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
71	[ 施工延長 ]		470.60	m	0	0	
7001	粘性土切土		121.00	m3	789	95,469	
7002	礫質土切土		1,078.00	m3	864	931,392	
7003	岩塊玉石切土		20.00	m3	1,288	25,760	
7004	軟岩(I)A切土		221.00	m3	1,292	285,532	
7005	軟岩(I)B切土		62.00	m3	3,155	195,610	
7038	流用盛土		55.00	m3	770	42,350	
7007	運搬盛土 80m		175.00	m3	1,124	196,700	
7008	運搬残土 160m		1,122.00	m3	802	899,844	
7009	盛土法面整形 礫質土	排出ガス対策型 BH山積0.8m3 [0.6m3] 削取り整形	727.00	m2	367	266,809	
7010	種子散布工		727.00	m2	220	159,940	
7011	木柵工(E)		35.00	m	13,457	470,995	
7012	布団かご工	スロープ式	4.00	m	12,370	49,480	
7013	路盤工	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り 厚20cm	1,805.00	m2	1,266	2,285,130	
7025	木製枠工	L=1.50m	23.00	基	17,031	391,713	
7026	木製枠工	L=0.75m	2.00	基	11,762	23,524	
頁 計						6,320,248	
計						[6320248]	6,320,000
割出単価							13,429
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				1,551,871	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				1,098,765	
	金額計の内	形成材料				546,676	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				243,480	



# 明 細 表

2	擁壁工 I	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	コンクリートブロック擁壁 ②	宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	日南5	530
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施 工 々 種 ]		6.00	工種	0	0	
7032	コンクリートブロック積 ②	胴込・裏込材(碎石)有り I型	63.60	m3	29,345	1,866,342	
6005	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.8BH 障害無	70.00	m3	301	21,070	
7033	基面整正		18.30	m2	353	6,459	
7037	埋戻工D	タンバ	20.00	m3	2,539	50,780	
7034	天端コンクリート		21.00	m2	3,586	75,306	
7035	コンクリートブロック積基礎(A)	バックホウ(クレーン機能付き)打設	21.00	m2	13,549	284,529	
頁 計						2,304,486	
計						2,304,000	
割出単価						384,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				295,117	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				15,370	
	金額計の内	形成材料				578,125	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				19,819	



# 明 細 表

4	舗装工	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	日南5	530
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7016	コンクリート路面工	厚0.15m 上層路盤 厚10cm	21.30	m2	6,893	146,820	
頁 計						146,820	
計						[146820]	146,000
割出単価						146,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		49,352	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		3,578	
	金額計の内	形成材料				10,203	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		234	



# 明 細 表

6	その他工種	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎南部森林管理署	本署	宮崎	64	日南5	530
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[ 施 工 々 種 ]		4.00	工種	0	0	
7030	カーブミラー	φ600	1.00	箇所	76,303	76,303	
3705	支障木処理費		1.00	式	1,028,000	1,028,000	
4310	枝条片付 1種	人力	902.00	m2	74	66,748	
4301	草刈機伐開 1種	肩掛式 カッター径255mm	2,344.00	m2	35	82,040	
頁 計						1,253,091	
計						[1253091]	1,253,000
割出単価						313,250	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		167,271	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		151	
	金額計の内	形成材料				55,236	
	金額計の内	機械賃料				0	



## 明 細 表

8	間接工事費 現場管理費	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
	(構造)	宮崎南部森林管理署	本署	64	530	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	4,698,000																																																																																																																																					
	計					4,698,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">12,025,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">13,701,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">13,701,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理費率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">32.35 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">8 道路工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">( 183 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理費率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: center;">34.29 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">4,698,072 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-72 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">4,698,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		12,025,000 円					B 純工事費	(支給品費等含まない)	13,701,000 円					C 産業廃棄物処分費等		0 円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	13,701,000 円					E 現場管理費率	(Dで算定)	32.35 %	8 道路工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日	( 183 日)				G 冬期間内工期		日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %					J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	34.29 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	4,698,072 円					R 端数切捨額	(千円止)	-72 円					S 現場管理費	(Q + R)	4,698,000 円				
A 直接工事費		12,025,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(支給品費等含まない)	13,701,000 円																																																																																																																																									
C 産業廃棄物処分費等		0 円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	13,701,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理費率	(Dで算定)	32.35 %	8 道路工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日	( 183 日)																																																																																																																																								
G 冬期間内工期		日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K/F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * O	34.29 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	4,698,072 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-72 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	4,698,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

# 明 細 表

9	一般管理費等					
(構造) 計算内容は下記参照		(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)
		宮崎南部森林管理署	本署	64	530	宮崎
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額
	一般管理費等		1.0	式	-	3,826,000
	計					3,826,000
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>O 工事原価</p> <p style="margin-left: 20px;">A 一般管理費等算定対象額 (産廃処分費等で補正)</p> <p style="margin-left: 20px;">B 一般管理費等率 (Aで算定)</p> <p style="margin-left: 20px;">C 補正係数</p> <p style="margin-left: 20px;">D 補正一般管理費等率 (B * C)</p> <p style="margin-left: 20px;">E 率部一般管理費等額 (A * D / 100)</p> <p style="margin-left: 20px;">F 契約保証補正值</p> <p style="margin-left: 20px;">G 契約保証補正額 (A * F / 100)</p> <p style="margin-left: 20px;">H 算定一般管理費等 (E + G)</p> <p style="margin-left: 20px;">I 採用一般管理費等 (千円止)</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>点在箇所A</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> <p style="margin-left: 20px;">円</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>18,399,000</p> <p>18,399,000</p> <p>20.76 %</p> <p>1.00</p> <p>20.76 %</p> <p>3,819,632</p> <p>0.04 %</p> <p>7,359</p> <p>3,826,991</p> <p>3,826,000</p> </div> </div>						
備考 係数は四捨五入 金額は切捨						



## 割 増 単 価 表

7001 粘性土切土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	121 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4443	片切掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.80BH	121.00	m3	478	57,838	
4544	切土法面整形 砂・砂質土,粘性土	排出ガス対策型 BH山積0.8m3 [0.6m3]	48.00	m2	783	37,584	
計		週休:4週8休以上				95,422	
		単 価			1.0 m3当り	789	
		単価の内労務費の金額				512	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7002 礫質土切土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1078 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4443	片切掘削 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.80BH	1,078.00	m3	478	515,284	
4545	切土法面整形 礫質土	排出ガス対策型 BH山積0.8m3 [0.6m3]	432.00	m2	964	416,448	
計		週休:4週8休以上				931,732	
		単 価			1.0 m3当り	864	
		単価の内労務費の金額				557	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7003 岩塊玉石切土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	20 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4444	片切掘削 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.80BH	20.00	m3	707	14,140	
4546	切土法面整形 岩塊・玉石,軟1A	排出ガス対策型 BH山積0.8m3 [0.6m3]	8.00	m2	1,452	11,616	
計		週休:4週8休以上			25,756		
		単 価	1.0 m3当り		1,288		
		単価の内労務費の金額			814		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7004 軟岩(I)A切土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	221 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4444	片切掘削 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.80BH	221.00	m3	707	156,247	
4546	切土法面整形 岩塊・玉石,軟1A	排出ガス対策型 BH山積0.8m3 [0.6m3]	89.00	m2	1,452	129,228	
計		週休:4週8休以上			285,475		
		単 価	1.0 m3当り		1,292		
		単価の内労務費の金額			817		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7005 軟岩(I)B切土			宮崎南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	日南5	530	62 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4475	人力併用掘削 軟岩(I)B	0.80BH	62.00	m3	2,728	169,136	
6019	破碎岩処理 礫質土	0.45BH ルーズ 10,000m3未満	62.00	m3	427	26,474	
計		週休:4週8休以上				195,610	
		単 価	1.0 m3当り			3,155	
		単価の内労務費の金額				1,999	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7006 盛土・残土の積込費		宮崎南部森林管理署 本署						
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位		
		宮崎	64	日南5	530	1502 m3		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
6057	積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH 地山 10,000m3未満	1,199.00	m3	66	79,134		
6058	積込 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.8BH 地山 10,000m3未満	241.00	m3	100	24,100		
6059	積込 軟岩(I)B・軟岩(II)	0.8BH 地山 10,000m3未満	62.00	m3	66	4,092		
計		週休:4週8休以上					107,326	
		単 価	1.0 m3当り				71	
		単価の内労務費の金額					25	
		単価の内形成材料の金額					0	
[摘要]								

## 割 増 単 価 表

7007 運搬盛土 80m		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7006	盛土・残土の積込費		1.00	m3	71	71	
4106	不整地運搬車運転経費	クローラ型油圧式 6.0t積	1/36.48	時間	10,322	283	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	335	335	
4507	締固め(路体・築堤等)	搭乗式コンバインド型 3-4t	1.00	m3	435	435	
計		週休:4週8休以上				1,124	
		単 価			1.0 m3当り	1,124	
		単価の内労務費の金額				637	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7008 運搬残土 160m		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7006	盛土・残土の積込費		1.00	m3	71	71	
4106	不整地運搬車運転経費	クローラ型油圧式 6.0t積	1/26.06	時間	10,322	396	
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	335	335	
計		週休:4週8休以上				802	
		単 価			1.0 m3当り	802	
		単価の内労務費の金額				394	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7009 盛土法面整形 礫質土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-10-2	排出ガス対策型 BH山積0.8m3 [0.6m3] 削取り整形	宮崎	64	日南5	530	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.10	人	26,460	2,646	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.50	人	17,640	8,820	
4032	バックホウ運転経費	第2次基準値 山積0.80m3[0.60m3]割増 0%	2.30	時間	10,974	25,240	
計		週休:4週8休以上				36,706	
		単 価	1.0 m2当り		367		
		単価の内労務費の金額				204	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7010 種子散布工		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3102	種子散布工【市単】	500㎡以上1,000㎡未満	1.02	m2	216	220	4週8休割増1.02
計		週休:4週8休以上				220	
		単 価			1.0 m2当り	220	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7011 木柵工(E)		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo 局林1-1-11	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	日南5	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2707	杭木	末口径10cm 長1.8m	20.00	本	1,150	23,000	
2713	切丸太(丸棒)	末口径10cm 長1.8m	27.80	本	1,170	32,526	
220	なまし鉄線	3.2mm (#10)	1.51	Kg	181	273	
345	洋 釘(鉄丸くぎ)	N-100 #8 92本/kg	1.90	Kg	146	277	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	4.45	人	17,640	78,498	
計		週休:4週8休以上					134,574
		単 価			1.0 m当り		13,457
		単価の内労務費の金額					7,850
		単価の内形成材料の金額					5,608
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7012 布団かご工		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) スロープ式	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	ふとんかご	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	12,370	12,370	
計		週休:4週8休以上				12,370	
		単 価		1.0 m当り		12,370	
		単価の内労務費の金額				3,797	
		単価の内形成材料の金額				7,806	
[摘要]							





## 割 増 単 価 表

7015 コンクリート路面工			宮崎南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	厚0.15m	メインブロック		サブブロック		作成単位
			宮崎	64	日南5	530	100 m2
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.20	人	26,460	5,292	
* 1	特殊作業員	令和4年3月労賃	2.30	人	24,255	55,787	
* 2	普通作業員	令和4年3月労賃	3.50	人	17,640	61,740	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	5.00	%	122,819	6,141	
1008	路 盤 紙	クラフト紙系	112.00	m2	27	3,024	割増率12%
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.30	人	17,640	5,292	
328	丸鉄線溶接金網	6 150 × 150mm	110.00	m2	377	41,470	割増率10%
2	普通作業員	令和4年3月労賃	2.00	人	17,640	35,280	
524	目地材(瀝青質板)	厚10mm	2.00	m2	1,710	3,420	
3701	生コンクリート	高炉18-8-40BB	15.60	m3	21,350	333,060	割増率4%
8002	型 枠	施工パッケージ単価計算参照	10.00	m2	4,156	41,560	
計		週休:4週8休以上				592,066	
		単 価			1.0 m2当り	5,921	
		単価の内労務費の金額				2,050	
		単価の内形成材料の金額				479	
[摘要] 施工P型枠工(均しコンクリート)10.0m2 を別途加算							

## 割 増 単 価 表

7016		コンクリート路面工			宮崎南部森林管理署 本署		
コードNo	(構造) 厚0.15m 上層路盤 厚10cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7014	砂利路盤工(機械)(不陸整正+敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	100.00	m2	972	97,200	
7015	コンクリート路面工	厚0.15m	100.00	m2	5,921	592,100	
計		週休:4週8休以上			689,300		
		単 価	1.0 m2当り		6,893		
		単価の内労務費の金額			2,485		
		単価の内形成材料の金額			479		
[摘要] 施工P型砕工(均しコンクリート)10.0m2 を別途加算							



## 割 増 単 価 表

7017 鉄筋コンクリート横断溝 150S型			宮崎南部森林管理署 本署				
コードNo 局林1-1-9	(構造) 単独施工	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	日南5	530	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2831	鉄筋コンクリート横断溝	150S型	1.00	m	8,200	8,200	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.03	人	17,640	529	
3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラチスゾフ型・油圧伸縮ゾフ型)	0.01	日	37,440	374	
6125	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	0.51	m <sup>2</sup>	798	407	
4452	埋戻工D	タンパ	0.08	m <sup>3</sup>	2,539	203	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	0.20	m <sup>3</sup>	398	80	
3704	再生クラッシャーラン	40-0mm	0.07	m <sup>3</sup>	3,700	259	割増率20%
計							週休: 4週8休以上
単 価							1.0 m当り
単価の内労務費の金額							1,120
単価の内形成材料の金額							8,200
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7018 鉄筋コンクリート横断溝 300型			宮崎南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-1-9	横断溝保護工と組合せ	宮崎	64	日南5	530	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2832	鉄筋コンクリート横断溝	300型	10.00	m	41,100	411,000	
* 24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.20	人	26,460	5,292	
* 1	特殊作業員	令和4年3月労賃	0.20	人	24,255	4,851	
* 2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.80	人	17,640	14,112	
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9 t 吊 (ラフスゾフ型・油圧伸縮ゾフ型)	0.20	日	37,440	7,488	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	31,743	635	
24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.01	人	26,460	265	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.12	人	17,640	2,117	
6125	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	7.00	m2	798	5,586	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	2.50	m3	398	995	
3704	再生クラッシャーラン	40-0mm	0.80	m3	3,700	2,960	割増率20%
計		週休:4週8休以上				455,301	
		単 価			1.0 m当り	45,530	
		単価の内労務費の金額				3,197	
		単価の内形成材料の金額				41,100	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7019 横断溝保護工			宮崎南部森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
局林1-1-9	厚0.15m	宮崎	64	日南5	530	9 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.02	人	26,460	476	
* 1	特殊作業員	令和4年3月労賃	0.21	人	24,255	5,021	
* 2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.32	人	17,640	5,557	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	5.00	%	11,054	553	
1008	路 盤 紙	クラフト紙系	10.08	m2	27	272	割増率12%
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.03	人	17,640	476	
328	丸鉄線溶接金網	6 150 × 150mm	8.93	m2	377	3,367	割増率10%
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.18	人	17,640	3,175	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	3.58	m3	398	1,425	
6125	基礎碎石工	20cm以下 0.80BH	10.24	m2	798	8,172	
3704	再生クラッシャーラン	40-0mm	2.46	m3	3,700	9,102	割増率20%
3702	生コンクリート	高炉18-8-40BB	1.40	m3	23,350	32,690	割増率4%
	計	週休:4週8休以上				70,286	
		単 価			1.0 m2当り	7,810	
		単価の内労務費の金額				2,499	
		単価の内形成材料の金額				404	
[摘要] 生コン割増率4%							

## 割 増 単 価 表

7020 コルゲートフリューム据付		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) A形600×600mm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	コルゲートフリューム	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	15,420	15,420	
6224	コルゲートフリューム止杭	A600～700用	1.00	m	3,066	3,066	
計		週休:4週8休以上				18,486	
		単 価			1.0 m当り	18,486	
		単価の内労務費の金額				5,245	
		単価の内形成材料の金額				12,564	
[摘要]							





## 割 増 単 価 表

7023		コンクリート打設・養生			宮崎南部森林管理署 本署		
コードNo	(構造) 無筋・鉄筋構造物(人力)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位 1 m3	
		宮崎	64	日南5	530		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	31,110	31,110	
計		週休:4週8休以上				31,110	
		単 価			1.0 m3当り	31,110	
		単価の内労務費の金額				6,115	
		単価の内形成材料の金額				24,990	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7024 張コンクリート(呑口)		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 厚10cm 基床材10cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5313	人力敷均し(不陸整正+敷均し)	舗装面仕上げ無し	100.00	m2	318	31,800	
3704	再生クラッシャーラン	40-0mm	12.00	m3	3,700	44,400	割増率20%
7023	コンクリート打設・養生	無筋・鉄筋構造物(人力)打設	10.00	m3	31,110	311,100	
計		週休:4週8休以上				387,300	
		単 価			1.0 m2当り	3,873	
		単価の内労務費の金額				930	
		単価の内形成材料の金額				2,499	
[摘要]							







## 割 増 単 価 表

7027 床堀		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 小規模	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	床掘り	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	1,905	1,905	
計		週休:4週8休以上				1,905	
		単 価		1.0 m3当り		1,905	
		単価の内労務費の金額				1,285	
		単価の内形成材料の金額				181	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7028		コンクリート			宮崎南部森林管理署 本署		
コードNo	(構造) 小型構造物(人力)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8006	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	36,060	36,060	
計		週休:4週8休以上				36,060	
		単 価	1.0 m3当り			36,060	
		単価の内労務費の金額				11,298	
		単価の内形成材料の金額				24,760	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7029 型枠工		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 小型構造物	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,279	7,279	
計		週休:4週8休以上				7,279	
		単 価		1.0 m2当り		7,279	
		単価の内労務費の金額				7,278	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7030 カーブミラー		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
局林1-1-8	φ 600	宮崎	64	日南5	530	1 箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2874	カーブミラー	φ 600	1.00	基	50,000	50,000	
2	普通作業員	令和4年3月労賃	0.26	人	17,640	4,586	
24	土木一般世話役	令和4年3月労賃	0.08	人	26,460	2,117	
7027	床堀	小規模	0.20	m3	1,905	381	
7028	コンクリート	小型構造物(人力)打設	0.21	m3	36,060	7,573	割増率6%
7029	型枠工	小型構造物	1.60	m2	7,279	11,646	
計		週休:4週8休以上				76,303	
		単 価			1.0 箇所当り	76,303	
		単価の内労務費の金額				20,978	
		単価の内形成材料の金額				55,236	
[摘要] 施工P生コン(小型車割増)0.21m3、施工P型枠工(小型)1.60m2 を別途加算							

## 割 増 単 価 表

7031 胴込・裏込材(砕石)		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	日南5	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	胴込・裏込材(砕石)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	9,078	9,078	
計		週休:4週8休以上				9,078	
		単 価		1.0 m3当り		9,078	
		単価の内労務費の金額				3,843	
		単価の内形成材料の金額				4,419	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7032		コンクリートブロック積 ②			宮崎南部森林管理署 本署		
コードNo	(構造) 胴込・裏込材(砕石)有り I型	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	63.6 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3353	コンクリートブロック積工(手間のみ)【標準】		63.60	m2	11,780	749,208	
3855	コンクリートブロック		63.60	m2	6,060	385,416	
3702	生コンクリート	高炉18-8-40BB	27.10	m3	23,350	632,785	
7031	胴込・裏込材(砕石)		10.90	m3	9,078	98,950	
計		週休:4週8休以上				1,866,359	
		単 価	1.0 m3当り		29,345		
		単価の内労務費の金額				659	
		単価の内形成材料の金額				6,817	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7033 基面整正		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8009	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	353	353	
計		週休:4週8休以上				353	
		単 価			1.0 m2当り	353	
		単価の内労務費の金額				353	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7034 天端コンクリート		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8010	天端コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.06	m3	59,770	3,586	
計		週休:4週8休以上				3,586	
		単 価			1.0 m2当り	3,586	
		単価の内労務費の金額				1,929	
		単価の内形成材料の金額				1,540	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7035		コンクリートブロック積基礎(A)			宮崎南部森林管理署 本署		
コードNo	(構造) バックホウ(クレーン機能付き)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8011	現場打基礎コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	0.18	m3	75,270	13,549	
計		週休:4週8休以上				13,549	
		単 価			1.0 m2当り	13,549	
		単価の内労務費の金額				7,826	
		単価の内形成材料の金額				5,344	
[摘要]							



## 割 増 単 価 表

7037 埋戻工D		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo 共1-4 3(1)	(構造) タンパ	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	日南5	530	100 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和4年3月労賃	7.00	人	17,640	123,480	
4453	タンパ締固め	埋戻工	100.00	m3	1,304	130,400	
計		週休:4週8休以上				253,880	
		単 価			1.0 m3当り	2,539	
		単価の内労務費の金額				2,492	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 割 増 単 価 表

7038 流用盛土		宮崎南部森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	日南5	530	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4504	敷均し(路体・路床・築堤等)	3t級BD	1.00	m3	335	335	
4507	締固め(路体・築堤等)	搭乗式コンバイント型 3-4t	1.00	m3	435	435	
計		週休:4週8休以上				770	
		単 価			1.0 m3当り	770	
		単価の内労務費の金額				519	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
ふとんかご	m	12,755.00	12,370.00	8001	施工パ-119-2	
条件区分						
作業区分	設置					
ふとんかご種別	スロープ式					
ふとんかご規格	高さ50cm×幅120cm					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料			6.00		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)		6.00	18,400	18,400
	K2	-		-		
	K3	-		-		
R(労務)				32.51		
	R1	普通作業員		16.85	21,500	16,800
	R2	特殊作業員		5.59	24,600	23,100
	R3	土木一般世話役		5.22	24,700	25,200
R4	運転手(特殊)		4.85	24,200	23,000	
Z(材料)				61.49		
	Z1	詰石 割栗石 150~200mm 見積価格		27.40	6,120	4,950
	Z2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径4.0mm(#8)網目13cm 50cm×120cm		26.34	3,360	3,920
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油		2.32	116	145
Z4	-		-			
S(市場単価)	-			-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 12,755.00 \times \left\{ \left( \frac{6.00}{100} \times \frac{18,400}{18,400} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.00}{6.00 + 0 + 0} \right. \\ &+ \left( \frac{16.85}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{5.59}{100} \times \frac{24,255}{24,600} + \frac{5.22}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{4.85}{100} \times \frac{24,150}{24,200} \right) \times \frac{32.51}{16.85 + 5.59 + 5.22 + 4.85} \\ &+ \left( \frac{27.40}{100} \times \frac{4,950}{6,120} + \frac{26.34}{100} \times \frac{3,920}{3,360} + \frac{2.32}{100} \times \frac{145}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{61.49}{27.40 + 26.34 + 2.32 + 0} \\ &\left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{32.51}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{61.49}{100} \times \frac{0}{0} \right\} \\ \text{積算単価} &= 12,370.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
型枠				m2	4,374.30	4,156.00	8002	施工パ-139-5
条件区分								
型枠の種類		一般型枠						
構造物の種類		均しコンクリート						
機労材		代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)					*印:賃料	0.00		
	K1	-				-		
	K2	-				-		
	K3	-				-		
R(労務)						100.00		
	R1	型わく工				59.45	26,000	24,300
	R2	普通作業員				19.66	21,500	16,800
	R3	土木一般世話役				5.64	24,700	25,200
	R4	-				-		
Z(材料)						0.00		
	Z1	-				-		
	Z2	-				-		
	Z3	-				-		
	Z4	-				-		
S(市場単価)		-				-		

## 計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} &= 4,374.30 \times \left\{ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \right. \\
 &+ \left( \frac{59.45}{100} \times \frac{25,515}{26,000} + \frac{19.66}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{5.64}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{59.45 + 19.66 + 5.64 + 0} \\
 &+ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \\
 &\left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} \right\} \\
 \text{積算単価} &= 4,156.00
 \end{aligned}$$

週休: 4週8休以上



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
コルゲートフリューム	m	15,174.00	15,420.00	8003	施工パ-089-2		
条件区分							
作業区分	据付						
規格	550×550mmを超え750×750mm以下						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	3.55		
	K1	バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型・低騒音型・クレーン機能付・排ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		*	3.55	6,430	7,702
	K2	-		-	-	-	-
	K3	-		-	-	-	-
R(労務)					23.16		
	R1	運転手(特殊)			9.56	24,200	23,000
	R2	普通作業員			7.08	21,500	16,800
	R3	土木一般世話役			4.88	24,700	25,200
R4	特殊作業員			1.62	24,600	23,100	
Z(材料)					73.29		
	Z1	コルゲートU型フリューム A形 650×650mm 板厚1.6mm A形600×600			71.87	10,900	11,100
	Z2	軽油 1.2号 バトロール給油			1.42	116	145
	Z3	-		-	-	-	-
Z4	-		-	-	-	-	
S(市場単価)				-	-	-	
<b>計算式</b> $\begin{aligned} \text{積算単価} = & 15,174.00 \times \left\{ \left( \frac{3.55}{100} \times \frac{8,010}{6,430} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{3.55}{100} + \left( \frac{9.56}{100} \times \frac{24,150}{24,200} + \frac{7.08}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{4.88}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{1.62}{100} \times \frac{24,255}{24,600} \right) \times \frac{23.16}{9.56 + 7.08 + 4.88 + 1.62} \right. \\ & + \left( \frac{71.87}{100} \times \frac{11,100}{10,900} + \frac{1.42}{100} \times \frac{145}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{73.29}{71.87 + 1.42 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{23.16}{100} + \frac{73.29}{100} \right\} \\ \text{積算単価} = & 15,420.00 \end{aligned}$							
週休:4週8休以上							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート	m3	22,306.00	31,110.00	8004	施工パ-137-26	
条件区分						
構造物種別	無筋・鉄筋構造物					
打設工法	人力打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	養生無し					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	無し					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	0.00	
K1	-			-		
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				29.47		
R1	普通作業員			12.53	21,500	16,800
R2	特殊作業員			8.71	24,600	23,100
R3	土木一般世話役			6.31	24,700	25,200
R4	-			-		
Z(材料)				70.53		
Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB 小型車割増			70.53	14,700	23,350
Z2	-			-		
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		

## 計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} &= 22,306.00 \times \left[ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{0.00}{100} + \left( \frac{12.53}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{8.71}{100} \times \frac{24,255}{24,600} + \frac{6.31}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{29.47}{100} + \left( \frac{70.53}{100} \times \frac{23,350}{14,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{70.53}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0.00}{100} + \frac{29.47}{100} + \frac{70.53}{100} + \frac{0.00}{100} \right] \\
 \text{積算単価} &= 31,110.00
 \end{aligned}$$

週休:4週8休以上

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
床掘り	m3	1,986.00	1,905.00	8005	施工パ-015-23

## 条件区分

土質	土砂
施工方法	上記以外(小規模)
土留方式の種類	-
障害の有無	-

機労材	代表規格	構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)		*印:賃料	22.07		
	K1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.28m3(平積0.2m3)	22.07	8,920	8,920
	K2	-	-		
	K3	-	-		
R(労務)			70.62		
	R1	運転手(特殊)	38.15	24,200	23,000
	R2	普通作業員	32.47	21,500	16,800
	R3	-	-		
	R4	-	-		
Z(材料)			7.31		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油	7.31	116	145
	Z2	-	-		
	Z3	-	-		
	Z4	-	-		
S(市場単価)	-	-			

## 計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} = & 1,986.00 \times \left[ \left( \frac{22.07}{100} \times \frac{8,920}{8,920} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{22.07}{22.07} + \left( \frac{38.15}{100} \times \frac{24,200}{24,200} + \frac{32.47}{100} \times \frac{21,500}{21,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{70.62}{70.62} \right. \\
 & + \left( \frac{7.31}{100} \times \frac{116}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{7.31}{7.31} + \left. \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{22.07}{100} + \frac{70.62}{100} + \frac{7.31}{100} + \frac{0.00}{100} \right] \\
 \text{積算単価} = & 1,905.00
 \end{aligned}$$

週休:4週8休以上

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート	m3	28,111.00	36,060.00	8006	施工パ-137-58	
条件区分						
構造物種別	小型構造物					
打設工法	人力打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	無し					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	0.00	
K1	-			-		
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				44.55		
R1	普通作業員			25.54	21,500	16,800
R2	特殊作業員			8.75	24,600	23,100
R3	土木一般世話役			7.99	24,700	25,200
R4	-			-		
Z(材料)				55.45		
Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% 高炉18-8-40BB 小型車割増			55.45	14,700	23,350
Z2	-			-		
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 28,111.00 \times \left[ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \right. \\ &+ \left( \frac{25.54}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{8.75}{100} \times \frac{24,255}{24,600} + \frac{7.99}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{44.55}{25.54 + 8.75 + 7.99 + 0} \\ &+ \left( \frac{55.45}{100} \times \frac{23,350}{14,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{55.45}{55.45 + 0 + 0 + 0} \\ &\left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0.00}{100} - \frac{44.55}{100} - \frac{55.45}{100} - \frac{0.00}{100} \right] \\ \text{積算単価} &= 36,060.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号	コードNo.	
型枠	積算単位	標準単価	積算単価	8007	施工パ-139-2	
条件区分						
型枠の種類	一般型枠					
構造物の種類	小型構造物					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印:賃料			0.00		
K1	-			-		
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				100.00		
R1	型わく工			45.16	26,000	24,300
R2	普通作業員			30.69	21,500	16,800
R3	土木一般世話役			11.11	24,700	25,200
R4	-			-		
Z(材料)				0.00		
Z1	-			-		
Z2	-			-		
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式						
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 7,775.20 \times \left\{ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \right. \\ &+ \left( \frac{45.16}{100} \times \frac{25,515}{26,000} + \frac{30.69}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{11.11}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{45.16 + 30.69 + 11.11 + 0} \\ &+ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \\ &+ \left. \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} \right\} \\ \text{積算単価} &= 7,279.00 \end{aligned}$						
週休:4週8休以上						

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
胴込・裏込材(砕石)	m3	6,559.20	9,078.00	8008	施工パ-042-1		
条件区分							
ブロックの種類	間知・平・連節・緑化ブロック						
胴込・裏込材規格	再生砕石 RC-40						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	10.20		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t		*	10.20	9,847	11,537
	K2	-			-		
	K3	-			-		
R(労務)					65.95		
	R1	普通作業員			39.35	21,500	16,800
	R2	特殊作業員			15.00	24,600	23,100
	R3	運転手(特殊)			11.06	24,200	23,000
	R4	-			-		
Z(材料)					23.85		
	Z1	再生クラッシュラン RC-40			20.49	1,200	3,700
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			3.36	116	145
	Z3	-			-		
	Z4	-			-		
S(市場単価)	-						

## 計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} = & 6,559.20 \times \left\{ \left( \frac{10.20}{100} \times \frac{11,998}{9,847} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{10.20}{10.20} + \left( \frac{39.35}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{15.00}{100} \times \frac{24,255}{24,600} + \frac{11.06}{100} \times \frac{24,150}{24,200} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{65.95}{39.35 + 15.00 + 11.06} \right. \\
 & + \left( \frac{20.49}{100} \times \frac{3,700}{1,200} + \frac{3.36}{100} \times \frac{145}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{23.85}{20.49 + 3.36} \\
 & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{65.95}{100} + \frac{23.85}{100} + \frac{0.00}{100} \right\}
 \end{aligned}$$

積算単価 = 9,078.00

週休:4週8休以上

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
基面整正	m2	430.00	352.80	8009	施工パ-017-1

条件区分

-	-				
-	-				
-	-				
-	-				
-	-				
-	-				
-	-				
-	-				
-	-				

機労材	代表規格	構成比	基準単価	宮崎
K(機械)		*印:賃料	0.00	
K1	-	-		
K2	-	-		
K3	-	-		
R(労務)		100.00		
R1	普通作業員	100.00	21,500	16,800
R2	-	-		
R3	-	-		
R4	-	-		
Z(材料)		0.00		
Z1	-	-		
Z2	-	-		
Z3	-	-		
Z4	-	-		
S(市場単価)	-	-		

## 計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} &= 430.00 \times \left[ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100.00 + 21,500 + 0} \right. \\
 &+ \left( \frac{100.00}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{100.00 + 21,500 + 0} \\
 &+ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100.00 + 21,500 + 0} \\
 &\left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100} - \frac{0.00}{100} \right]
 \end{aligned}$$

積算単価 = 352.80

週休:4週8休以上

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.		
天端コンクリート	m3	50,892.00	59,770.00	8010	施工パ-047-1		
条件区分							
生コンクリート規格	18-8-25(高炉)						
養生工の種類	一般養生						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	3.15		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t		*	3.15	9,847	11,537
	K2	-		-			
	K3	-		-			
R(労務)				66.15			
	R1	型わく工		21.50	26,000	24,300	
	R2	普通作業員		15.80	21,500	16,800	
	R3	土木一般世話役		11.64	24,700	25,200	
R4	特殊作業員		6.28	24,600	23,100		
Z(材料)				30.70			
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 高炉18-8-40BB 小型車割増		29.26	14,050	23,350	
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油		1.44	116	145	
	Z3	-		-			
Z4	-		-				
S(市場単価)	-			-			

## 計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} &= 50,892.00 \times \left[ \left( \frac{3.15}{100} \times \frac{11,998}{9,847} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{3.15}{3.15 + 0 + 0} \right. \\
 &+ \left( \frac{21.50}{100} \times \frac{25,515}{26,000} + \frac{15.80}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{11.64}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{6.28}{100} \times \frac{24,255}{24,600} \right) \times \frac{66.15}{21.50 + 15.80 + 11.64 + 6.28} \\
 &+ \left( \frac{29.26}{100} \times \frac{23,350}{14,050} + \frac{1.44}{100} \times \frac{145}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{30.70}{29.26 + 1.44 + 0 + 0} \\
 &+ \left. \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{66.15}{100} \times \frac{0.00}{0.00} \right]
 \end{aligned}$$

積算単価 = 59,770.00

週休:4週8休以上



# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.		
現場打基礎コンクリート	m3	66,104.00	75,270.00	8011	施工パ-046-1		
条件区分							
生コンクリート規格	18-8-25(高炉)						
基礎碎石の有無	有り						
養生工の種類	一般養生・特殊養生(練炭)						
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎	
K(機械)				*印:賃料	2.58		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t		*	1.82	9,847	11,537
	K2	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)		*	0.76	8,807	10,720
	K3	-			-		
R(労務)					69.99		
	R1	普通作業員			20.83	21,500	16,800
	R2	型わく工			20.45	26,000	24,300
	R3	土木一般世話役			9.33	24,700	25,200
Z(材料)	R4	特殊作業員			8.70	24,600	23,100
					27.43		
	Z1	生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60% 高炉18-8-40BB 小型車割増			22.52	14,050	23,350
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.42	116	145
	Z3	-			-		
Z4	-			-			
S(市場単価)	-				-		
計算式							
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 66,104.00 \times \left\{ \left( \frac{1.82}{100} \times \frac{11,998}{9,847} + \frac{0.76}{100} \times \frac{11,149}{8,807} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{2.58}{1.82 + 0.76 + 0} \right. \\ & + \left( \frac{20.83}{100} \times \frac{17,640}{21,500} + \frac{20.45}{100} \times \frac{25,515}{26,000} + \frac{9.33}{100} \times \frac{26,460}{24,700} + \frac{8.70}{100} \times \frac{24,255}{24,600} \right) \times \frac{69.99}{20.83 + 20.45 + 9.33 + 8.70} \\ & + \left( \frac{22.52}{100} \times \frac{23,350}{14,050} + \frac{1.42}{100} \times \frac{145}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{27.43}{22.52 + 1.42 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{2.58}{100} + \frac{69.99}{100} + \frac{27.43}{100} + \frac{0.00}{100} \right\} \\ \text{積算単価} = & 75,270.00 \end{aligned}$							
週休:4週8休以上							

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3701	
コードNo		
名 称	生コンクリート	
規 格	高炉18-8-40BB	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	21,350	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3701	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3702	
コードNo		
名称	生コンクリート	
規格	高炉18-8-40BB	
類別番号	60	60 その他 ▼
備考	小型車割増	
単位	m3	
参考		
金額	23,350	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3702	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3703	
コードNo		
名称	割栗石	
規格	150-200mm	
類別番号	60	60 その他 ▼
備考		
単位	m3	
参考		
金額	4,950	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3703	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項 目	入 力 事 項	
呼込番号	3704	
コードNo		
名 称	再生クラッシャーラン	
規 格	40-0mm	
類別番号	60	60 その他 ▼
備 考		
単 位	m3	
参 考		
金 額	3,700	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3704	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目

## 任意単価入力

項目	入力事項	
呼込番号	3705	
コードNo		
名称	支障木処理費	
規格		
類別番号	60	60 その他 ▼
備考		
単位	式	
参考		
金額	1,028,000	(略称↓)
登録地区	64	宮崎
登録番号	3705	

「注」 淡緑色部は、必須入力項目